

2026年度

群馬県立県民健康科学大学 看護学部
学校推薦型選抜・社会人特別選抜試験問題

小 論 文

群馬県立県民健康科学大学

次の文章を読んで、以下の問に答えなさい。

(前略)

言語は意図のすべてをそのまま表現できるわけではない、つねに受け取り手によって解釈され、解釈されて初めて意味あることとして伝わるのです。言葉を発した人が込めた思いと、相手の解釈が大きく異なってしまうこともあるのです。

しかも厄介なことに、**思いと解釈が一致しているかどうかは、話し手にも聞き手にもわかりません。**

このように、人は単純に「言われたらわかる」わけではないのです。実はこれこそが、コミュニケーションが苦手だと思っている多くの人が見落としている「前提」です。コミュニケーションや人付き合いは、この前提を無視しては成り立ちません。

- ・ **言葉を尽くして説明しても、相手に100%理解されるわけではない。**
- ・ **同じものを見たり聞いたりしても、誰もが同じような理解をするわけではない。**
- ・ **「言われた」ということと「理解した・わかった」というのは根本的に別物で、「言われたけど理解できない」「ことも往々にして起り得る。**

こうした前提を忘れてしまうと、コミュニケーションでイライラしたり、伝わらないことが原因でミスやトラブルが増えたり、自信がなくなってしまうたりしてしまいます。

逆に言えば、こうした前提に気づくことで、私たちがコミュニケーションで抱えやすい問題を、対症療法的ではなく根本から改善していくことができるのではないかと考えています。あなた自身も相手の話を聞いたときに、「ああ、わかった、わかった」「それはこういうことね」と思っているとしたら、その危険性にも気がつくようになるはずです。

(中略)

そもそも「話せばわかる」というとき、私たちは何をもって「わかった」としているのでしょうか。

「相手の話がわかる」ということを、段階を踏んで表現すると、

- ①相手の考えていることが
 - ②言語によってあなたに伝えられ
 - ③あなたが理解をすること
- といえます。

(次頁に続きます)

ここで問題となるのは、それぞれの頭の中をそっくりそのまま見せ合ったり、共有したりすることはできない、ということだ。

それは単に「言葉によってすべての情報をもれなく伝えることはできない」というだけではありません。**言葉を発している人と、受け取っている人とは、「知識の枠組み」も違えば「思考の枠組み」も異なるため、仮にすべての情報をもれなく伝えたとしても、頭の中を共有することはできない、**という話です。

例えば「ネコ」という言葉を聞いたときに、「自分の家で飼っている子ネコ」をイメージする人もいれば、「ハローキティ」や「トムとジェリー」に登場するキャラクターとしてのネコを頭に浮かべる人もいます。昔引つかかれてけがをした経験から「凶暴」なイメージを持つ人もいれば、ぬいぐるみのような「愛くるしい」イメージを持つ人もいますでしょう。「やわらかい」というイメージを持つ人もいれば、「不潔」なイメージを持つ人もいるかもしれません。

そう、私たちはそれぞれがまったく異なる「知識の枠組み」「思考の枠組み」を持っているため、たった1つの名詞「ネコ」と聞いたときでさえ、無意識に頭の中に思い浮かべるものはまったく別ものである可能性がとて高いのです。

そして、こうした脳内で描かれるイメージを共有することは難しく、隣の人がまったく違うイメージを持っているとわかっていても、そのイメージを明確に聞き取ることすら、私たちにはできないのです。

出典 今井むつみ(二〇二四)「何回説明しても伝わらない」はなぜ起こるのか？認知科学が教えるコミュニケーションの本質と解決策, 日経BPマーケティング, 二五―三〇頁

問一 傍線部の「前提」とはどのようなことを示しているか、一〇〇字以内で述べなさい。

問二 あなたはコミュニケーションにおいて言葉を発する人と受け取る人がわかり合うためにはどうすることが必要だと考えますか。本文をふまえ、あなたの経験を紹介しながら、あなたの考えを四〇〇字以内で述べなさい。

小論文試験問題 2

次の英文を読んで、各問に日本語で答えなさい

The Japan Society for the Study of Obesity¹⁾ announced in April that it will recognize a new health disorder affecting women, to be classified as Female Underweight/Undernutrition Syndrome²⁾, or FUS, linked to being underweight and suffering undernutrition.

According to the group, known as JASSO, 20% of women in their 20s in Japan are underweight, one of the highest rates among developed countries. It plans to establish diagnostic criteria for the syndrome as part of efforts to promote early detection and prevention.

The trend toward thinness among young women in Japan has become increasingly pronounced in recent years.

According to the health ministry's 2023 National Health and Nutrition Survey, 12.0% of women aged 20 and over were classified as underweight on the basis of their body mass index, or BMI, a standard measure used to assess weight status. By contrast, only 4.4% of men in the same age group were considered underweight. By age group, 24.4% of women in their 20s and 17.9% of women in their 30s were underweight.

The calculation of BMI involves dividing people's weight in kilograms by the square of their height measured in meters. According to JASSO guidelines, a BMI of 22 is considered the standard, with a reading below 18.5 classified as "thin" or "underweight," between 18.5 and below 25 as "normal weight," and 25 and above as "obese."

(中略)

FUS can lower quality of life over the medium to long term and increase the risk of frailty³⁾, declines in mental and physical vitality and other aspects of life often associated with aging, according to the society.

Explaining a major factor contributing to the rise of FUS, the society noted that "the value equating thinness with beauty has become widespread, leading many, especially young women, to engage in weight-loss behaviors such as restricting food intake."

In 2023, My Well Body Kyogikai⁴⁾, a group dedicated to women's health issues, conducted an online survey of 1,000 women in Japan between the ages of 16 and 23. The results revealed that about 20% of underweight women, and more than half of women with a normal weight, considered themselves to be "fat."

Additionally, 16% of underweight women and 48% of women with a normal weight said they wanted to lose more weight. The most common motivation cited was the desire to feel more confident about themselves.

The survey results also suggest that social media platforms such as Instagram, YouTube and TikTok

may be influencing a range of weight loss behaviors.

(中略)

Wataru Ogawa, executive director of JASSO, said, "Medical systems and public health measures (in Japan) have historically focused on combating obesity, while systematic approaches to address underweight and undernutrition have been insufficient."

He emphasized that the organization plans to establish diagnostic criteria and promote educational initiatives, following the collection of relevant medical evidence.

(注)

- 1) The Japan Society for the Study of Obesity : 日本肥満学会、略称は JASSO
- 2) Female Underweight/Undernutrition Syndrome : 女性の低体重/低栄養症候群、略称は FUS
- 3) frailty : フレイル。要介護状態ではないが、年齢とともに心身の活力が低下した状態。
- 4) My Well Body Kyogikai : マイウェルボディ協議会

出典 : Female Underweight/Undernutrition Syndrome to be classified disorder, 時事通信社 (Jiji) ,
The Japan Times, 10 June, 2025. から一部省略して掲載
(<https://www.japantimes.co.jp/news/2025/06/10/japan/science-health/women-underweight-disease/>)
(2025. 7. 9 確認)

- 問 1 2023 年の政府による国民健康・栄養調査において、低体重と分類される 20 代の日本人女性の割合は何%か数字を記述しなさい。
- 問 2 マイウェルボディ協議会が行った調査について、方法および結果をそれぞれ記述しなさい。(方法 横書き 40 字以内、結果 横書き 70 字以内)
- 問 3 若い日本人女性を痩せたいと思わせる要因とそれについてのあなたの意見を本文の内容をふまえて論述しなさい。(横書き 300 字以内)

群馬県立県民健康科学大学

看護学部看護学科

2026年度

学校推薦型選抜・社会人特別選抜

小論文試験問題2 解答用紙1

受験番号	氏名

問1

_____ %

問2

方法

40

結果

70

次ページに続く

注 意 事 項

- 1 問題用紙4枚、解答用紙4枚、下書き用紙2枚、裏表紙（注意事項記載）1枚です。
- 2 解答用紙の所定の欄に、必ず受験番号・氏名を記入してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。下書き用紙に解答を記入しても、採点の対象とはしません。また、解答用紙の「得点欄」には何も記入しないでください。
- 4 問題用紙・解答用紙に印刷不鮮明や汚れ等がある場合は、無言のまま手をあげて、監督員の指示に従ってください。
- 5 試験中に質問や用便等の用件がある場合も、無言のまま手をあげて監督員の指示に従ってください。
- 6 試験開始後は途中退室を認めません。
- 7 問題用紙及び下書き用紙は持ち帰ってください。
- 8 不正行為や他の受験者に迷惑となる行為を行った場合は、失格とすることがあります。